

平成 28 年度兵庫県老人クラブ連合会事業報告

第 1 基本方針

急速な少子高齢社会の進展に伴い、認知症高齢者の増加、いわゆる「無縁社会」がもたらす孤独死、高齢消費者被害等深刻な諸課題が発生している。

こうしたことから、「健康」「友愛」「奉仕」の三大運動のもと、健康寿命をのばす継続的な健康活動とともに、地域で助け合い・支え合いの活動を行ってきた老人クラブに対しては、これまでの活動経験を生かせる「新地域支援事業」への参画等住みよい地域社会づくりの担い手としての期待は大きく、果たすべき役割は増大している。

このため、公益財団法人 兵庫県老人クラブ連合会は、社会に開かれ信頼される老人クラブとして、地域の高齢者の健康寿命をのばす健康づくりや介護予防活動、ひとり暮らし・高齢者夫婦世帯への声かけ等友愛活動並びに「新地域支援事業」における生活支援の担い手としての参加、子育て支援等次世代の育成や見守り、東日本・熊本地震災害等の被災地支援活動、交通安全、高齢消費者被害防止、美化・環境にやさしい活動等を推進した。

また、市町老連会長研修会等により、ブロック・市町老連間の交流を図るとともに、市町老連単独では行いにくい市町老連や地域の老人クラブの諸活動を支援した。

さらに、全老連提唱の「100 万人会員増強運動」に呼応し、組織の基盤である会員の増強に地域の事情に即した「2.5 万人会員増強運動（平成 26 年度から平成 30 年度）」を積極的に推進した。

第 2 重点事業

- 1 高齢者の健康づくり・生きがいづくり事業の推進
- 2 高齢者の福祉増進のための人材育成及び普及啓発事業の推進
- 3 高齢者問題に関する調査・研究事業の推進
- 4 市町老人クラブの強化育成事業の推進

第 3 事業内容

1 高齢者の健康づくり・生きがいづくりに関する事業

(1) 健康づくり・介護予防事業

県下 9 ブロックの老人クラブ連絡協議会と共催で高齢者の健康づくり・介護予防の推進を目的とした研修会や実践活動等を実施した。

ブロック名	開催日	開催地	参加者数	内 容
阪神南	H28年11月30日	尼崎市	51名	マグダーツ講習会
阪神北	H29年2月2日	宝塚市	23名	老化予防・介護予防のための食生活講義と調理実習
東播磨	H29年2月10日	稲美町	151名	「心の健康」講演・姿勢講座、阿波踊りデモンストレーション
北播磨	H28年11月28日	西脇市	53名	カーリンコン講習会
中播磨	H28年10月26日	市川町	165名	親善グラウンドゴルフ大会
西播磨	H29年1月26日	佐用町	42名	ペタンク研修会
但馬	H28年11月7日	養父市	144名	親善グラウンド・ゴルフ大会
丹波	H28年7月6日 11月14日	篠山市 丹波市	68名 66名	おいじたく講演会、歌声サロン 認知症講演会、囲碁ボール講習会
淡路	H28年10月21日 11月11日 11月16日	洲本市 洲本市 南あわじ市	338名 129名 576名	スポーツ振興大会 ゲートボール大会 グラウンド・ゴルフ大会

(2) 若手委員が取り組む老人クラブ活性化事業の推進



県下の老人クラブ活動の活性化、強化のため、若手委員が協力して取り組む活動の促進を図ることを目的とし、各ブロックの若手委員が中心となり、いきいきクラブ体操等の普及を含め事業を実施した。

ブロック名	開催日	開催地	参加者数	内 容
阪神南	H28年10月21日	芦屋市	64名	ターゲットボール講習会
阪神北	H28年9月23日 10月21日 11月16日	川西市 伊丹市 川西市	20名 519名 20名	「ミニ映画会」で楽しく仲間づくり ミニ運動会 若者の活気を取り込むウォーキング
東播磨	H28年8月8日 12月2日	稲美町 高砂市	30名 70名	みんなでおしゃれ教室 ブロック間の親睦を深める交流サロン
北播磨	H28年9月23日	加東市	64名	アンチエイジングの講話と百歳体操
中播磨	H28年12月5日	神河町	60名	認知症理解のための研修会
西播磨	H28年10月29日	たつの市	50名	体力測定・ペタンク・ペットボトルボーリング
但馬	H28年11月10日 11月18日	養父市 養父市	40名 22名	ニュースポーツ体験交流会 一人暮らし高齢者の外出支援活動
丹波	H28年8月25日 11月20日	篠山市 丹波市	68名 55名	認知症に関する講話と手作り作品の展示 ウォーキング
淡路	H28年10月21日 H29年2月14日	洲本市 淡路市	338名 187名	スポーツ振興大会・サークル活動発表 会でリフレッシュタイムとしてレク レーションダンスを実施

(3) 第3回健康ウォークラリー県大会の開催

高齢者の健康増進、自然観察や史跡巡り、まちの探索を楽しみながら交流の輪を広げ、伊丹市老連及び阪神北ブロック老連協の協力のもとで開催した。

- 開催日 平成28年11月2日(水)
- 開催場所 いたみホール(伊丹市宮前町)
- 参加者数 41チーム(205名) 総参加者数 275名
- 内容

史跡などの5ヶ所の観察ゾーンでの問題やチェックポイントでのゲーム等5ヶ所と時間設定を2時間33分にあらかじめ設定し、楽しみながらチームのコミュニケーションが図れるよう企画した。コース途中では、伊丹市老連女性部がお茶とお菓子等で接待し喜ばれた。



- 競技結果
 - 第1位 : 猪名川町老連
 - 第2位 : 伊丹市老連(チーム伊丹A)
 - 第3位 : 相生市高連

(4) 第4回グラウンド・ゴルフ県大会・交流戦の開催

高齢者の健康維持増進と会員相互の親睦を深め、交流の輪を広げることを目的に、赤穂市老連及び西播磨ブロック老連協の協力のもと開催した。

- 開催日 平成28年10月12日(水)
(10月5日雨天により変更)
- 開催場所 赤穂元禄スポーツセンター
(赤穂市御崎)
- 参加者数
 - ・県大会(団体) 38チーム(6人) 228名
 - ・交流戦(個人) 107名
 - ・スタッフ等 約33名
- 競技結果
 - ・県大会(団体)



- 優勝 はびねすクラブ芦屋B(芦屋市)
- 準優勝 たつの市老連(たつの市)
- 第3位 岩屋(淡路市)

・交流戦（個人）

優勝 池田 克巳（赤穂市）

準優勝 八田 政昭（播磨町）

第3位 三木 正章（相生市）

(5) 高齢者ニュースポーツ活動の促進

高齢者の健康維持増進のため体力測定、スポーツを通じて地域住民との交流による生きがいづくりや外出機会、社会参加の促進を目的に気軽に誰もが自由にできる生涯スポーツとしてニュースポーツの普及に努めた。

(6) みずほ教育福祉財団助成事業「老人クラブ介護予防・健康づくり支援事業」の実施

リーダー養成を通し市町老連の組織強化やキャンペーンイベントを通じた老人クラブPRと会員増強をねらいとして、介護予防・健康づくりに関する総合的な学習をモデル的に2市老連が取組んだ。

モデル老連：芦屋市老人クラブ連合会・加古川市老人クラブ連合会

(7) 高齢者による地域の子どもの見守り、防犯、消費者被害・詐欺対策、美化環境にやさしい活動、交通安全指導などの社会貢献活動の推進

自治会等他団体と連携を図りながら、高齢者相互の支え合いや心のふれあい、学童の登下校の見守り、消費者被害防止、交通安全、美化環境にやさしい活動など地域貢献活動を展開すると共に、各種研修会や広報紙「きずな」、ホームページによる広報・情報提供などを通じて活動の普及啓発に努めた。

(8) 祖父母世代による育児や子育て支援活動、在宅福祉を支える友愛活動等による地域の安全・安心暮らしづくりの推進

1) 子育て支援活動について

地域の伝統行事や昔遊びの伝承、子ども達との餅つき大会や、花・野菜づくり、スポーツ交流等祖父母世代と孫世代とのふれあい世代間交流により、すこやかな子育て支援活動に取組んだ。

2) 友愛活動等による地域の安全・安心暮らしづくりの推進



一人暮らしや寝たきり高齢者、高齢者世帯、施設入所者のお見舞い訪問等により、声かけや話相手、見守り、安否確認、外出支援など友愛活動を展開し、閉じこもり防止や孤独死予防などに取組む。

3) 新地域支援事業への参画推進

平成27年度から3年のうちに市町に移行される「新地域支援事業」に

ついて、会議・研修会等の機会に市町老連における積極的な対応の呼びかけや、新地域支援事業にかかるアンケートの実施等で意識づけた。

(9) 「老人の日(9月15日)・老人週間(9月15日～21日)」 「社会奉仕の日(9月20日)」における実践活動の推進

「老人の日(9月15日)・老人週間(9月15日～21日)」は、老人クラブが展開する「健康・友愛・奉仕」の全国三大運動を中心として諸活動を行った。

また、老人週間を契機に全国一斉の「社会奉仕の日(9月20日)」に公園、公共施設などの清掃、花づくり等の美化、資源ごみの回収などの環境にやさしい活動にも、関係団体と連携をとりながら、活発な社会貢献活動を展開した。

2 高齢者の福祉の増進のための人材育成及び普及啓発に関する事業

(1) 兵庫県高齢者の集い

兵庫県との共催により、第一部の式典では、90歳以上の高齢者特別賞をはじめ老人クラブ育成功労者、優良老人クラブ等の知事表彰及び県老連会長表彰・感謝並びに健康づくり・介護予防活動など5つの実践活動推進の取組についての大会宣言を行った。第二部では、老人クラブによるサークル活動の成果発表を行い人材育成と普及啓発を図った。

- 開催日 平成28年9月21日(水)
- 開催場所 兵庫県公館
- 参加者数 約600名
- 内容

第1部 式典

- ・知事表彰・県老連会長表彰・感謝
- ・大会宣言 県老連副会長・女性委員長 亀井 艶子

第2部 サークル活動発表

- ・コーラス 芦屋市老連「芦老連メンズコーラス」
- ・扇舞 加西市老連「加西市青葦会」



(2) 兵庫県知事と県老連との意見交換会

本年度は、兵庫県高齢者の集い開催前に、「兵庫県知事と県老連との意見交換会」を開催し、地域の活動や課題について、9ブロック老連代表と県老連女性・若手委員長が発表し、知事から助言がありました。

(3) 高齢者リーダー等の養成事業

老人クラブでは、会員数が減少傾向にある中で地域の担い手として、クラブの活性化と会員加入増進運動に取組み、一層の組織強化が求められている。

そこで地域の老人クラブの力を活かす方策を模索する一助とし、情報交流を深め、これからの老人クラブを共に考えた。

1) 市町老人クラブ連合会会長研修会

○ 開催日 平成28年7月7日(木)
～8日(金)

○ 開催場所 舞子ビラ神戸

○ 参加者数 市町老連の会長 36名

○ 内 容

◇ 課題提起「会員増強運動における現状と課題」

兵庫県老連専務理事兼事務局長 小林 武

◇ 事例発表

① 「はびねすクラブ芦屋会員増強運動の取組み」

芦屋市老連企画活性化委員会委員長 是川 明

② 「いきいき加西市老連に向けて」

加西市老連会長 吉田 廣

◇ グループ討議「会員増強と地域の課題」

◇ 全体会

◇ いきいきクラブ体操

◇ 行政説明「高齢社会の現状と健康づくり」

兵庫県健康福祉部高齢社会局高齢対策課副課長 後藤 勝之

◇ 講演「認知症を知り、認知症に備える」

神戸大学大学院医学研究科神経内科学准教授 古和 久明

2) 市町老人クラブ連合会女性・若手リーダー研修会（拡大4ブロック）



市町老連の女性・若手リーダーを対象として、「みんなが参加したくなる素敵な活動をつくろう！」をテーマに前期にワークショップ方式でグループごとに活動を企画・実践し、実践報告会において、取組み内容について発表し、今後の活動に向けて意見交換を実施した。



ブロック名	期	開催日	開催地	参加者数
阪神南・阪神北	前期 実践報告会	28年6月9日(木)	川西市	27名
		29年2月16日(木)	〃	32名
東播磨・北播磨・ 淡路	前期 実践報告会	28年6月7日(火)	明石市	36名
		29年2月2日(木)	〃	72名
中播磨・西播磨	前期 実践報告会	28年6月16日(木)	たつの市	28名
		29年2月23日(木)	〃	52名
但馬・丹波	前期 実践報告会	28年6月21日(火)	養父市	24名
		29年2月21日(火)	〃	35名

3) 新任会長・新任事務局長（担当者）等研修会

老人クラブ活動の円滑な支援にあたるため、市町老連の新任会長・事務局長（担当者）を対象に開催した。

- 開催日 平成28年5月26日（木）第1回評議員会終了後
- 開催場所 兵庫県民会館
- 参加者数 市町老連新任会長・事務局長担当者 21名
- 内 容

◇「老人クラブの歴史と現状・課題並びに組織・事業・事務局の役割」

兵庫県老連専務理事兼事務局長 小林 武

◇「平成28年度老人クラブに対する補助等について」

兵庫県健康福祉部高齢社会局高齢対策課副課長 後藤 勝之

(4) ふれあいの祭典（健康福祉まつり）出展参加

丹波市で開催された「丹波ふれあいフェスティバルにおける健康・福祉まつり」に丹波ブロック老連と県老連女性・若手委員が出展参加した。

- 開催期間 平成28年10月29日（土）～30日（日）
- 開催場所 兵庫県立丹波の森公苑
- テーマ 「みんなよっといで！遊び・体験・掘り出し物市」
- 内 容

- ・ 県老連：各市町から提供された商品を、チャリティバザーで販売
- ・ 丹波ブロック：善哉、地域の特産品の販売、マグダーツ・輪投げ等の体験等

(5) 広報紙「きずな」の発行及びホームページによる広報・情報提供

県老連、市町老連が行う研修会や大会、健康づくり・介護予防活動、子育て支援、友愛・奉仕などの地域貢献活動、ユニークな活動の取組事例紹介等を広報紙「きずな」及びホームページに掲載するとともに、行政からの高齢者福祉関連情報、交通安全、消費者被害防止等の広報・情報提供による普及啓発にも積極的に取り組んだ。

1) 広報紙「きずな」の発行

- ・発行：年2回（10月、3月）各13万部
- ・配布先：各市町老連、全国都道府県市老連、県・県議会・市町福祉行政機関、福祉関係団体、県内高齢者大学、県立図書館等

2) ホームページの充実

老人クラブの組織や活動を紹介し、「ブロック・市町老連等の活動」ページには、年間を通してブロック・市町老連が直接更新し速報性を活かし、タイムリーな情報発信等により広報活動の充実に努めた。

(6) 老人クラブ会員章の普及

老人クラブの会員意識の高揚や連帯感の醸成をより一層促進するため、「会員1個」を目標に会員章の普及を図り、老人クラブのより発展に向け、老人クラブ会員による抛金活動を行った。

◇ 普及数	会員章	平成28年度	128個	累計	147,675個
	全老連創立50周年記念		1個	累計	1,900個

3 高齢者問題に関する調査・研究事業

老人クラブ関係資料集の作成

県老連事業運営の円滑な推進と老人クラブの活性化等に資することを目的に、県老連の概要や定款、事業計画をはじめ、関係法令、規程、通達等とともに、高齢者に関する、全国・兵庫県の諸統計資料等を取りまとめた資料を作成した。平成28年6月 200部（各市町老連へ配布）

4 老人クラブの強化育成に関する事業

(1) 老人クラブ会員加入促進活動の推進

全老連提唱の「100万人会員増強運動」に呼応し、「2.5万人会員増強運動」として、解散防止、新規会員開拓や未結成地域での新規クラブ立ち上げ等各地域での課題の点検・対応により、組織の活動基盤である会員増強運動を積極的に推進した。

	平成27年4月1日	平成28年4月1日
クラブ数	4,058クラブ	3,988クラブ
会員数	234,048人	226,359人

(2) 市町老連の活動に対する支援

1) ブロック地区強化費の活用

老人クラブ活動組織の活性化等を図るために各ブロックに対し、地区強

化費（1ブロック平均18万円×9ブロック）を助成した。

ブロック内市町老連の連携を密にするため、ブロック主催協議会・交流会を開催し、「ブロック地区強化費」を効果的に活用した。

- ① ブロック連絡協議会（各ブロック4回程度）
- ② 女性交流会・研修会（各ブロック2回程度）
- ③ 若手交流会・研修会（各ブロック2回程度）

2) 事務手数料の交付

本会の運営に係る事務処理を円滑に行うため、市町老連に対し本会事務に要する経費の一部を助成した。

(3) 単位クラブ・市町老連活動支援事業（のじぎくクラブ兵庫助成事業）

老人クラブ活動の活性化と地域の元気づくりを図るため、新たな事業をり組む単位クラブ又は市町老連等に対し、事業費を助成する。

平成28年度助成対象クラブは次の9団体（応募24団体）

- ・ 太子町老人クラブ連合会
- ・ 光が丘老人クラブ（宝塚市）
- ・ 下東条地区老人クラブ（小野市）
- ・ 鶉野中町老人クラブ（加西市）
- ・ 追分福寿会（たつの市）
- ・ 駅前老人クラブ（香美町）
- ・ 第8松寿会（篠山市）
- ・ 曾地中老人会 ひまわり（篠山市）
- ・ 楽生会（篠山市）



篠山市第8松寿会しいたけ作りで3世代交流

(4) 各種団体等との交流

1) 第45回全国老人クラブ大会

- 開催日 11月9日(水)～10日(木)
- 会場 富山県富山市芸術文化ホール
- 参加者 兵庫県老連より30名 全国より1,300名
- 内容

[第1日目]

◇ 活動交流部会

第1部会 地域に健康づくり・介護予防活動の輪を広げよう！

第2部会 未設置地区にクラブをつくろう！

第3部会 演じる活動（舞台発表）

加古川市老連の 金川 寛 会長が審査員になりました。

[第2日目]

◇ 講演

「健康寿命の延伸を目指して」

富山市長 森 雅志

◇ アトラクション

「越中五箇山民謡」

◇ 式典

- ・表彰
- ・宣言朗読
- ・次回第46回大会開催地報告
(京都府)



2) 第29回全国健康福祉祭ながさき大会 (ねんりんピック)

- 期間 10月15日(土)～18日(火)
- 場所 長崎県諫早市(総合開会式等)
壱岐市(ウォークラリー交流大会)
- 参加者 兵庫県選手団 171名
(内県老連参加者は、副団長の中村会長、事務局とウォークラリー交流大会選手として新温泉町「いぐみ」ウォーク)グループ5名が参加)

3) 近畿ブロック老人クラブリーダー研修会

- 開催日 6月22日(水)～23日(木)
- 会場 京都市 京都東急ホテル
- 参加者 297名(うち兵庫県老連から22名)
- 内容

[第1日目]

◇ 基調報告 全国老人クラブ連合会総務部長 谷野 香

◇ 研究討議

第1分科会

「健康づくり・介護予防活動」
と100万人会員増強運動」

兵庫県老連の古家憲子理事
(市川町老連副会長)が、町老連
での健康づくりや中播磨ブロッ
クでのニュースポーツ講習
会の事例を発表。



第2分科会

新地域支援事業に繋がる「地域支え合い運動」と100万人
会員増強運動

第3分科会

地域の諸団体と連携したまちづくりと100万人会員増強運
動の推進

第4分科会

100万人会員増強運動と組織強化の推進

座長 香美町老連 三輪 一三

[第2日目]

◇ 講演「お口からのばそう！健康寿命～健康長寿のまち・京都～」

京都市保健福祉局保健衛生推進室

保険医療課歯科保健係長 橋野 恵衣

◇ 全体会 各分科会結果発表・意見交換

4) SC大阪とのじぎくクラブ兵庫との交流会

- 開催日 12月14日(水)
- 会場 兵庫県民会館
- 参加者 28名
大阪府老連 16名
兵庫県老連 12名



○ 内容

◇ 若手委員の経緯

大阪府と兵庫県老連事務局長から説明

◇ 活動発表

①「組織強化と会員増強について」高石市老連副会長 柴田正明

②「女性・若手リーダー研修会での取り組み」について

兵庫県老連若手委員・加西市老連若手委員長 三宅博明

◇ ニュースポーツで楽しもう！と囲碁ボールで対戦し和気あいあ
いと有意義な交流が図れた。

(5) のじぎくクラブ兵庫サポーター制度の導入

県老連事業を円滑に推進するため平成28年度からサポーター制度を設
置した。平成28年度は15人がサポーター登録され、県老連行事や災害
支援活動等に協力した。

(6) のじぎくクラブ兵庫農園の開設

休耕田を利用して農作物を植え付けから収穫するまで、農作業を通じ

てボランティア同士が交流を図り、収穫物は、被災地への支援等に利用した。玉ねぎ（南あわじ市 田中氏農園、じゃがいも・さつまいも（加西市 金澤氏農園）

(7) 地震等災害対策の意識啓発及び東日本大震災等の被災地県・市老人クラブ連合会への支援活動

阪神・淡路大震災の経験を踏まえ、地震等災害の対策への意識啓発を図るとともに、平成 28 年度も引き続き東日本大震災等の被災地に対し、心のケアの支援や季節に合わせた真心のこもった品を贈るなどの物心両面からの支援活動を進めた。被災地支援活動資金については、チャリティーバザー等を実施した。

なお、平成 28 年 4 月 14 日及び 16 日に発生した熊本地震災害に対して、義援金の取組みと「元気袋と友愛の手紙を届けよう」等を展開し被災地に送り喜ばれた。



- 義援金の取りまとめ額

29, 115, 128 円

(その他直接寄託額 309, 681 円)

- 元気袋と友愛の手紙 625 個、元気うちわ 37 本、爪楊枝の小袋 800 個
熊本県老連等 5 市町老連に送付。

5 会の運営

(1) 役員会の開催（定例会のほか、必要に応じ随時開催）

- 1) 評議員会 定例会 2 回
- 2) 理事会 定例会 4 回
- 3) 監事会 定例会 1 回
- 4) 正副会長会 定例会 4 回
- 5) 部会（総務財政、調査広報、企画事業）定例会 2 回
- 6) 委員会（女性・若手委員会） 定例会 3 回

1) 評議員会

第 1 回 平成 28 年 5 月 26 日（木） 兵庫県民会館

- ・平成 27 年度収支決算報告について
- ・理事の選任について
- ・評議員の補欠選任について

第 2 回 平成 29 年 3 月 6 日（月） 兵庫県民会館

- ・平成 28 年度収支補正予算について

- ・平成 29 年度事業計画について
- ・平成 29 年度収支予算について
- ・諸規程等の一部改正について

2) 理事会

- 第 1 回 平成 28 年 5 月 11 日（水） 兵庫県民会館
- ・平成 27 年度事業報告について
 - ・平成 27 年度収支決算報告について
 - ・評議員及び理事の補欠選任候補者について
 - ・顧問の委嘱について
 - ・平成 28 年度第 1 回評議員会の開催日程について
- 第 2 回 平成 28 年 7 月 8 日（金） 舞子ビラ神戸
- ・兵庫県老人クラブ連合会会長表彰・感謝候補について
- 第 3 回 平成 28 年 8 月 31 日（水） 兵庫県民会館
- ・平成 28 年度高齢者の集い並びに県知事との意見交換会について
- 第 4 回 平成 29 年 2 月 20 日（月） 兵庫県民会館
- ・平成 28 年度収支補正予算について
 - ・平成 29 年度事業計画について
 - ・平成 29 年度収支予算について
 - ・諸規程等の一部改正について
 - ・平成 28 年度第 2 回評議員会の開催について

- 3) 監事会 平成 28 年 5 月 2 日（金） 兵庫県民会館
- ・平成 27 年度事業報告及び収支決算報告等について監査

4) 正副会長会

4 回開催し、県老連の事業運営を円滑に推進させるため、理事会及び評議員会に提案予定の重要案件等の内容についての事前検討・協議をはじめ、日常業務に関する事項を適切に運営に反映させるための方針や業務執行の決定等の検討・協議などを行った。

5) 部会

総務財政部会（2 回）、調査広報部会（2 回）、企画事業部会（2 回）をそれぞれ開催し、県老連の総務財政の運営、調査と研究、広報活動、事業の企画全般と事業実施推進などについて検討・協議などを行った。

6) 委員会

女性委員会（3 回）、若手委員会（3 回）を開催し、女性の老人クラブ活動への企画運営など積極的な参画や女性特性を生かした活動の推進及

び若手会員の斬新な発想を生かし老人クラブ活動の総合的かつ効果的な事業の推進等について検討・協議などを行った。

(2) ブロック・市町老連事務局長・担当者会議の開催

○ 開催日 平成 29 年 2 月 22 日 (水)

○ 開催場所 兵庫県民会館

○ 参加者数 35 人

○ 内 容

◇ 「平成 29 年度老人クラブに対する補助等について」

県高齢対策課副課長 後藤 勝之

◇ 「平成 29 年度県老連関係事業の推進について」

県老連専務理事兼事務局長 小林 武

(3) 表彰・感謝

1) 県知事、県老連会長・感謝表彰並びに伝達

平成 28 年 9 月 21 日 (水) に、兵庫県公館にて開催した「平成 28 年度兵庫県高齢者のつどい」の第 1 部式典において、下記の表彰 (感謝) を行った。

① 県知事表彰

- ・ 老人クラブ育成功労者 48 名
- ・ 優良老人クラブ 30 団体

② 県老連会長表彰

- ・ 老人クラブ育成功労者 116 名
- ・ 優良老人クラブ 29 団体
- ・ 優良市町老人クラブ連合会 4 団体
- ・ 仲間づくり優良老人クラブ、市・町老人クラブ連合会 8 団体
- ・ 市町老連永年勤続職員 4 名

③ 県老連会長感謝 (協力者) 1 名

④ 全老連活動賞・特別賞 (伝達)

- ・ 活動賞 3 団体
- ・ 特別賞 (100 万人会員増強運動) 4 団体

2) 全国老人クラブ連合会会長表彰

平成 28 年 11 月 10 日 (木) 富山県富山市芸術文化ホールで開催された第 45 回全国老人クラブ大会において表彰された。

・ 育成功労者

中谷 孝子氏 (尼崎市) 吉田 廣氏 (加西市)

中川 博愛氏 (たつの市) 佐谷 康清氏 (神河町)

- ・ 優良老人クラブ・連合会表彰
 - 桑間老人クラブ（洲本市）
 - 西宮市老人クラブ連合会
 - 新温泉町すこやかクラブ連合会
 - 篠山市老人クラブ連合会西紀支部



(4) 関係機関・団体との連携

1) 全老連・近畿老連協議会との連携

老人クラブ活動の充実強化を図るため、全老連・近老協主催の会議・研修等に参加し連携を図った。

2) 関係機関・団体との連絡協調

県関係並びに関係団体が主宰する福祉、保健、健康、医療、交通安全等高齢者に関わる審議会、協議会等に参画し連携を図った。

3) 予算確保要望の推進（国・県・県議会）

- ① 平成 28 年 8 月 31 日（水）兵庫県庁において、県老連正副会長が出席し、県高齢社会局成田局長に対し、老人クラブ活動に関する平成 29 年度兵庫県予算編成について、県老連会長から井戸知事あてに要望した。
- ② 平成 28 年 9 月 13 日（火）・平成 29 年 3 月 17 日（金）に、県議会自由民主党県議団に対しても、県と同様の内容で要望及び意見交換等を行った。

(5) 老人クラブ傷害保険への加入促進

老人クラブ加入に合わせて傷害保険加入への積極的な働きかけを行う。

会員の万一の事故に備えた「老人クラブ傷害保険」の普及促進を図ると共に、活動中に誰かをケガさせてしまった！モノを壊してしまった！等相手の損害を補償する「賠償責任保険」を促進し、前年度の保険料に対しての広告料を各市町老連に配分した。

また、老人クラブ傷害保険契約実績が上位のところに対して感謝状が 6 市町老連に全老連より贈呈された。

尼崎市老人クラブ連合会

神河町老人クラブ連合会

香美町老人クラブ連合会

稲美町老人クラブ連合会

多可町老人クラブ連合会

新温泉町すこやかクラブ連合会

○ 老人クラブ傷害保険加入状況（平成 29 年 3 月末現在）

- ・ 全体クラブ数 3,988 クラブ
- ・ 会員数 226,359 名
- ・ 加入クラブ数 788 クラブ
- ・ 加入者数 16,190 名
- ・ 加入率 7.15%
- ・ 保険料額 21,087,000 円
- ・ 平均保険料 1,302 円

○ 賠償責任保険加入状況（平成 29 年 3 月現在）

- ・ 加入クラブ数 49 クラブ
- ・ 保険料額 276,700 円
- ・ 平均保険料 5,647 円

